

防火管理者と従業員 の皆さんのための

# 防火管理マニュアル

Fire protection management manual

✓ チェックで確認！ 防火管理！



✓ 防火管理者と従業員の役割

✓ 火災を防ぐために

✓ 消防訓練

✓ 地震が起きたら、その時



QRコードにより、  
インターネット上の資料が  
スマートフォンで視聴・閲覧できます

公益社団法人 さいたま市防火安全協会

# はじめに

事業所の防火管理は、事業を継続する上で根幹をなすものです。

日頃から、防火に関する知識を蓄え、それを意識し、準備と対応策を心掛け、さらに、習慣化することが大切です。

いざというときには、日頃の意識と経験（消防訓練など）が役立ちます。

この防火管理マニュアルは、防火管理者と従業員の皆さんの役割を確認し、事業所の防火管理を実践できるようにするため、作成しました。

さあ、それぞれの項目をチェックしながら確認しましょう。

## 防火管理をはじめとする安全のキーワード

安全は、意識と知識と心掛け → 習慣に

火災発生



あなたは、どうする？ なにをする？



# もくじ

## 第1章 防火管理者と従業員の役割

防火管理を実践しましょう ————— 1

防火管理者の方へ 従業員の方へ ——— 4

## 第2章 火災を防ぐために

火災予防のチェックポイント ————— 5

## 第3章 消防訓練

消防訓練の実施方法 ————— 7

これも  
大切

日常点検 ————— 10

情報提供コーナー 「火災から命を守る避難  
7つの指針と11の知恵」 ——— 11

## 第4章 地震が起きたら、その時

地震が発生したら ————— 12

地震に備える ————— 13

119番緊急通報メモ ————— うち表紙



# 防火管理を実践しましょう

まずは、防火管理制度の確認から

火災に備えて

引用：違反是正支援センター  
公開資料より



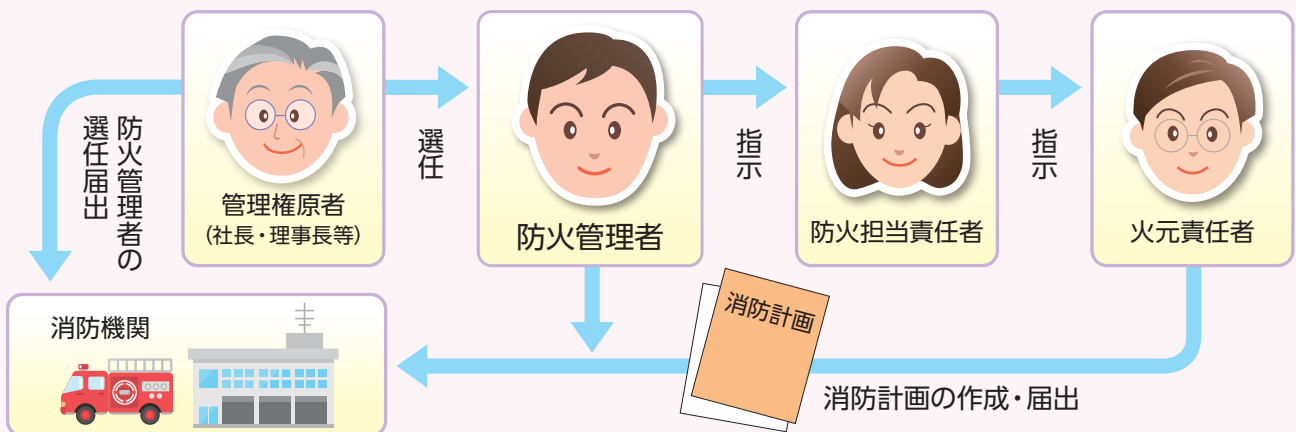
## 防火管理とは

消防法第8条

防火管理とは、火災の発生の防止と火災の被害を最小限に止めることを目的として、「普段、誰が何をしたらよいのか」、「万一火災が発生した場合にどうしたらよいのか」を消防計画に定め、日常の火気管理や避難施設の管理、消防用設備等の維持管理、火災に備えた消火訓練や避難訓練を行うものです。

## 防火管理者とは

防火管理者(一定の資格が必要※)とは、消防法第8条第1項に基づき、管理権原者(例:社長・理事長)によって選任された防火管理に関する責任者です。防火管理者に選任された者は、消防計画を作成し消防機関に届け出ることとなっています。



※防火管理者は、下記の機関が実施する防火管理者資格講習を修了する必要があります。

- 都道府県知事 ● 消防長
- 一般財団法人日本防火・防災協会  
(総務大臣認定登録機関)



防火管理者  
資格講習会

修了証



(一財)日本防火・防災協会の資格取得講習会を受講するには

(一財)日本防火・防災協会ホームページより



## 防火管理者の業務

防火管理者の主な業務は次のとおりです。

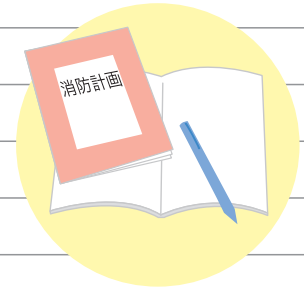
1	消防計画の作成、届出	5	避難または防火管理上必要な構造(階段・通路等)および設備(防火戸等)の維持管理
2	消火、通報、避難訓練の実施	6	収容人員の管理
3	消防用設備等の点検・整備	7	その他(防火管理上必要な業務)
4	火気の使用または取り扱いに関する監督		

## 消防計画とは

火災を起こさないようにし、また、不幸にして火災が起こった場合に、職場の一人ひとりが何をすればよいかを事前に決めておくのが消防計画です。もし、今火災が起こったら、あなたはどんなことをしなければならぬか、知っていますか。消防計画に基づいて、決められた役割を果たせるようにしてください。

### ●消防計画に定める事項

1	自衛消防組織に関すること
2	防火対象物についての火災予防上の自主検査に関すること
3	消防用設備等の点検および整備に関すること
4	避難通路、避難口、避難施設の維持管理および案内に関すること
5	定員の遵守その他収容人員の適正化に関すること
6	防火上必要な教育に関すること
7	消火、通報および避難訓練の実施に関すること
8	火災、地震その他の災害が発生した場合における消火活動、通報連絡および避難誘導に関すること



## 防火管理者が必要な建物とは

防火管理者が必要な建物は、次のいずれかに当てはまる建物です。

※収容人員の算定方法については消防法施行規則第1条の3を参照してください。

### 防火管理者を選任して防火管理業務を行わなければならない防火対象物

#### ●特定防火対象物

[消防法施行令別表第1(6)項口、(6)項口の用途が存する(16)項イ及び(16の2)項]

建物全体の収容人員が10人以上

老人短期入所施設、救護施設、乳児院、  
障害児入所施設、障害者支援施設等

※避難が困難な者を主として入居(入所)させるもの

etc.

[消防法施行令別表第1(1)項～(4)項、(5)項イ、(6)項イ・ハ・ニ、(9)項イ、(6)項口の用途が存しない(16)項イ及び(16の2)項]

建物全体の収容人員が30人以上

デパート・百貨店

店舗ビル

キャバレー

レストラン

ゲームセンター

旅館

etc.

#### ●非特定防火対象物

[消防法施行令別表第1(5)項口、(7)項、(8)項、(9)項口、(10)項～(15)項、(16)項口、(17)項]

建物全体の収容人員が50人以上

マンション

寺院

事務所ビル

駅舎

学校

工場

etc.

[その他の防火対象物]

全体の収容人員が50人以上

新築工事中の建築物  
(電気工事中)

建造中の旅客船  
(進水後で艀装中)

●地階を除く階数が11以上  
かつ延べ面積10,000㎡以上

●甲板数11以上

●延べ面積50,000㎡以上

●地階の床面積の合計5,000㎡以上

防火管理の義務があるかないかの判断は、事業所ごとではなく、防火対象物全体の収容人員により決定されます。すなわち、防火対象物が全体として防火管理義務があれば、たとえ個々の事業所ごとの収容人員が少なくても、その防火対象物に入っているすべての事業所に防火管理が義務づけられ、各事業所の管理権原者は、防火管理者を選任して、消防計画を作成させ、これに基づいて防火管理業務を実施しなければなりません。

また、同一敷地内に二以上の建物があり、管理権原者が同一である場合は、防火管理者の選任及び消防計画の作成について、一つの防火対象物として取扱います。

● 同一敷地内の防火対象物

例 防火管理を要する防火対象物の指定

● 全体の用途は工場〔(12)項イ〕で収容人員は、60人となります。

● 複合用途防火対象物(16項イ・16項ロ)

異なる二以上の用途のうち消防法施行令別表第1の(1)項から(15)項までの用途が含まれているもの(複合用途防火対象物)

(例)

事務所(15)項	共同住宅(5)項ロ
飲食店(3)項ロ	共同住宅(5)項ロ
飲食店(3)項ロ	共同住宅(5)項ロ
物品販売店舗(4)項	事務所(15)項
物品販売店舗(4)項	作業所(12)項イ

複合用途防火対象物(16)項イ      複合用途防火対象物(16)項ロ

引用 (一財)日本防火・防災協会「防火管理テキスト」より

### ● 防火対象物と防火管理者の資格区分

用途	特定用途の防火対象物			非特定用途の防火対象物	
	避難困難施設が入っている防火対象物	左記以外			
防火対象物全体の収容人員と延べ面積	10人以上	30人以上		50人以上	
	すべて	300㎡以上	300㎡未満	500㎡以上	500㎡未満
防火対象物区分	甲種防火対象物	甲種防火対象物	乙種防火対象物	甲種防火対象物	乙種防火対象物
資格区分	甲種防火管理者	甲種防火管理者	甲種又は乙種防火管理者	甲種防火管理者	甲種又は乙種防火管理者

### ● テナントの防火管理者の資格区分

区分	甲種防火対象物のテナント						乙種防火対象物のテナント
	特定用途				非特定用途		すべて
テナント部分の用途	避難困難施設		左記以外				
テナント部分の収容人員	10人以上	10人未満	30人以上	30人未満	50人以上	50人未満	すべて
資格区分	甲種防火管理者	甲種又は乙種防火管理者	甲種防火管理者	甲種又は乙種防火管理者	甲種防火管理者	甲種又は乙種防火管理者	甲種又は乙種防火管理者

## 防火管理者の方へ



防火管理者は、防火管理の推進者です。  
従業員の皆さんと力を合わせて防火管理を進めましょう。

- 防火管理者の選任(変更)は届出ましたか。
- 消防計画の作成(変更)は届出ましたか。
- 消防計画は、従業員の皆さんに周知していますか。
- 消防訓練の計画・実施はしていますか。
- 消防用設備等の点検・整備はしていますか。
- 火気の管理、取り扱いの監督はしていますか。
- 避難経路に物品などの障害物はありませんか。



## 従業員の皆さんへ



従業員の皆さんは、防火管理の実践者です。  
防火管理者に協力してそれぞれの任務を担当しましょう。

- あなたの事業所の防火管理者は誰か確認しましょう。

防火管理者氏名

---

- あなたの役割を確認しましょう。

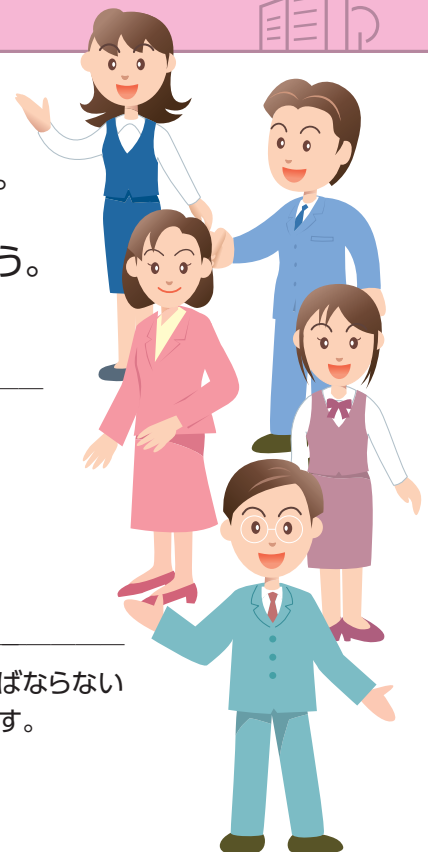
(例) 自衛消防隊長／通報連絡班／消火班／避難誘導班など

あなたの担当

---

場合によっては、あなた一人で通報・初期消火・避難誘導を行わなければならないこともあります。自分の担当だけでなく、全体を把握することも必要です。

- あなたの事業所の消防計画を確認しましょう。

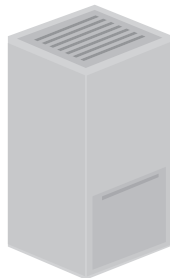


# 火災予防のチェックポイント

火災は、一人ひとりの心がけで発生を防げる災害です

## タバコ

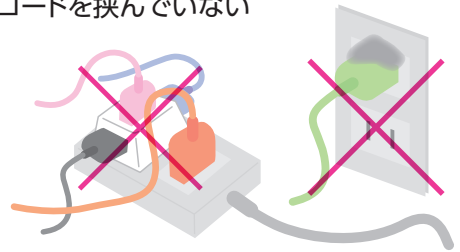
- タバコは指定された場所で吸っている
- 喫煙スペースに灰皿を設置している
- 歩行中の喫煙をしない
- 専用の灰皿以外の容器に吸い殻を捨てない  
(ペットボトル、カップラーメンの容器等)
- 吸い殻は、必ず水につけてから捨てる



動画：たばこ火災  
引用：総務省消防庁 映像公開資料より

## 電気器具・配線

- たこ足配線はしない
- 電気コードを束ねたまま使用しない
- 使用しない電気器具はコンセントからプラグを抜いておく
- コンセントとプラグの間にほこりを溜めないよう掃除している
- 家具の配置、椅子のキャスター、ドアの開閉等で電気コードを挟んでいない



動画：快適な暮らしに欠かせない電気器具  
引用：総務省消防庁 映像公開資料より

## 工事の場合

- 工事中、避難経路が変更になる場合は経路を明示し周知している
  - 工事中、消防用設備等が休止する場合は代替方法を検討・実施し、周知している
  - 溶接・溶断作業等を行うときには、特に出火に注意している
- 防火管理者や火元責任者の監督の下で行う
  - 周囲を不燃性のシート等で遮へいする
  - 周囲に可燃物を置かない
  - 消火器などを準備する等



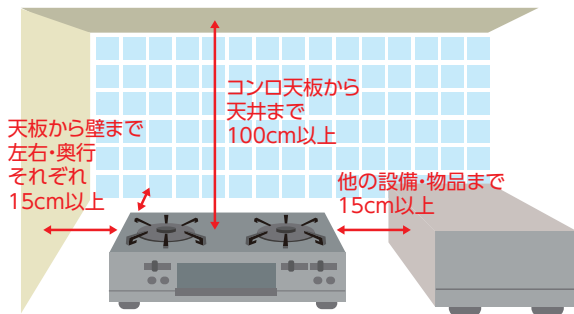
## 放火の対策

- 建物の周囲はゴミなどを片付け、整理・整頓している
- 建物の周囲に新聞・雑誌、段ボールなど、放火されやすい物を置いていない
- 車庫、倉庫は必ず施錠している
- センサーライト、防犯カメラを設置するなど、放火されにくい環境づくりをしている



## 厨房・給湯室等

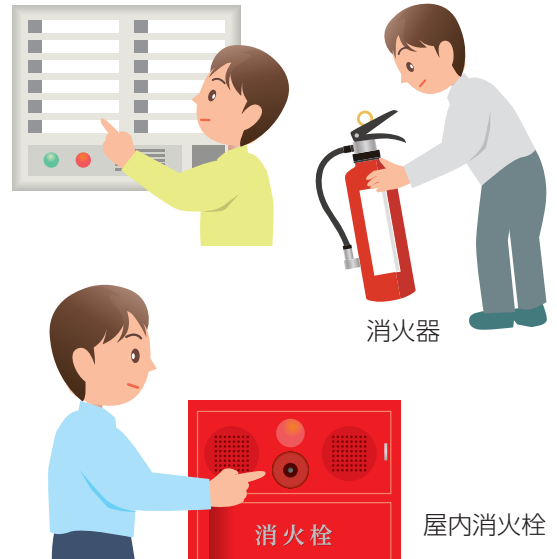
- 火を使っている時は、その場を離れない
- 厨房設備を適切に使用し、定期的に点検・清掃している
- 換気設備、排気ダクト内に付着した油脂は定期的に清掃している(着火及び延燃拡大の危険性があるため)
- 消火器が設置されており、使用方法を知っている
- コンロの周囲に燃えやすい物はない
- コンロと壁、コンロと天井はそれぞれ適切な距離をとっている



## 消防用設備等

- 警報設備、消火設備、避難設備が、どこに設置されているか、またその使い方を知っている

自動火災報知設備の受信機



## 避難経路

- 避難経路を2ルート以上設定している
- 避難経路に、避難の際に障害となる物品を置いていない
- 防火戸や防火シャッターの作動の障害になる物を置いていない
- 停電しても、避難口誘導灯が正常に点灯する

誘導灯の表示は2種類あります

**避難口誘導灯** 背景がみどり色の場合は、避難口そのものを示します。



表示の意味  
.....> **ここが避難口です**

**通路誘導灯** 背景が白色の場合は、避難口がある方向を示します。



表示の意味  
.....> **避難口はひだり方向にあります**

## 消防訓練

- 自衛消防隊の組織と自分の任務を確認する
- 自分の任務だけでなく、「通報、初期消火、避難誘導」のすべての行動を行えるように訓練する





# 消防訓練の実施方法

いざという時にパニックを起こさず、安全・確実な行動ができるよう実動による訓練を実施することが大切です

## 消防訓練は3種類

### 通報訓練

消防隊がより早く到着し、確実に活動するために119番通報の仕方を覚えます。

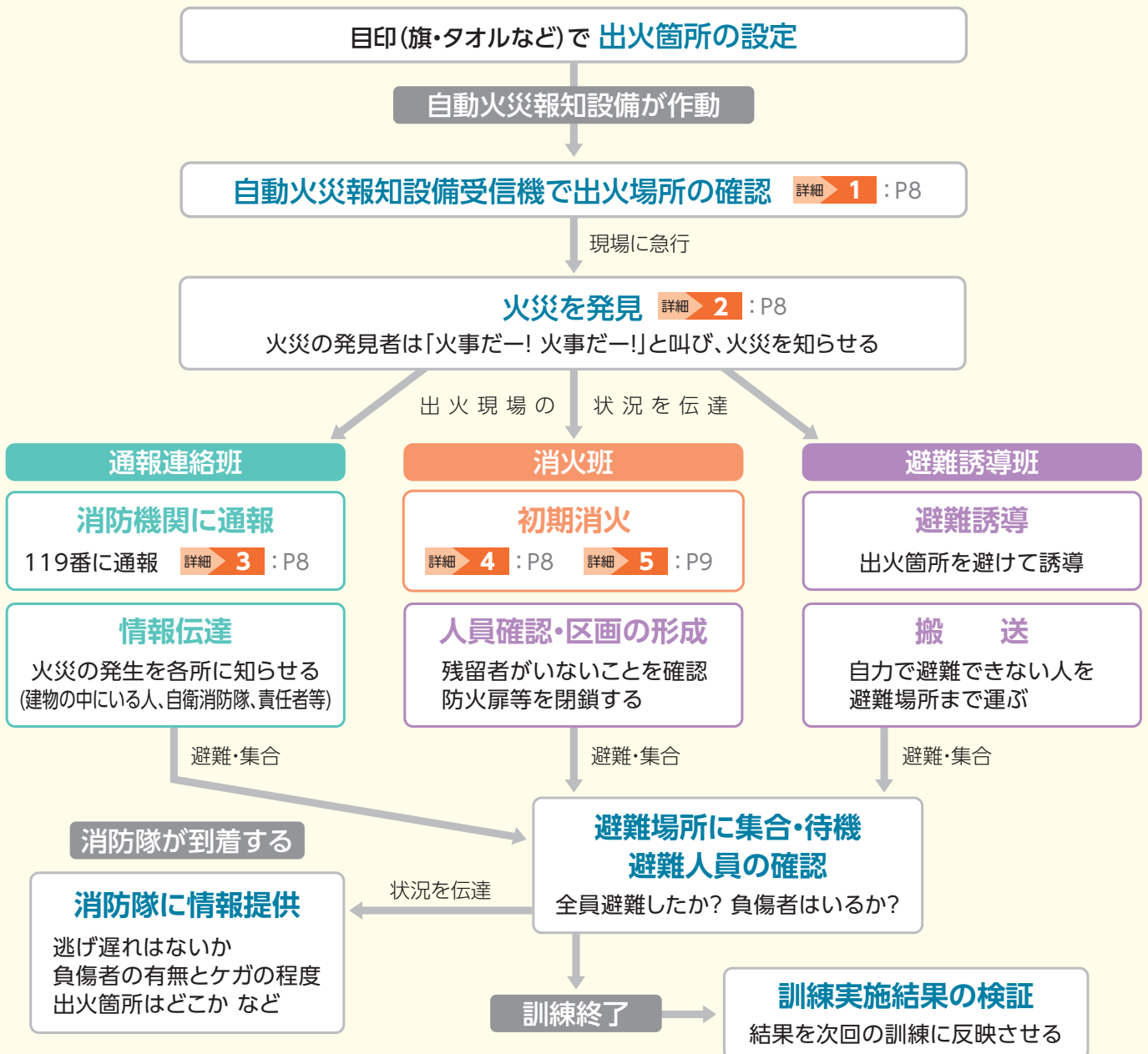
### 消火訓練

火災を最小限に抑えるために、消火器や屋内消火栓の使い方を覚えたり、実際に使ったりします。

### 避難訓練

安全に避難するために、避難経路の確認や避難誘導を行います。

## 消防訓練の流れ



詳細 ▶ 1 出火場所の確認

- 自動火災報知設備を作動させ、非常ベルを鳴らします。
- ベルを鳴らさない場合は、指揮者による「訓練開始」の合図で、感知器が作動したものととして行動します。



詳細 ▶ 2 火災を発見

- 火災を発見した人は「火事だー!火事だー!」と、大声で2回叫びます。
- ただちに職員詰所や宿直室等へ状況を知らせます。



詳細 ▶ 3 消防機関へ通報／建物内への情報伝達

- 連絡を受けた職員は、ただちに119番通報します(うら表紙の「通報メモ」を参照)。
- 次に、建物の中にいる人にできるだけ早く火災を知らせます(非常放送設備や拡声器等を利用)。
- 百貨店など多くの人が建物の中にいる場合は、パニックを避けるため、不安をあたらないよう落ち着いた口調で放送を行います。



詳細 ▶ 4 消火器による初期消火

- 消火班は、消火器による初期消火を行います。
- 室内で放射する場合は、出入口を背にして逃げ道を確保します。

火災に備えて(消火器)  
引用: 違反是正支援センター 公開資料より



消火器の使い方

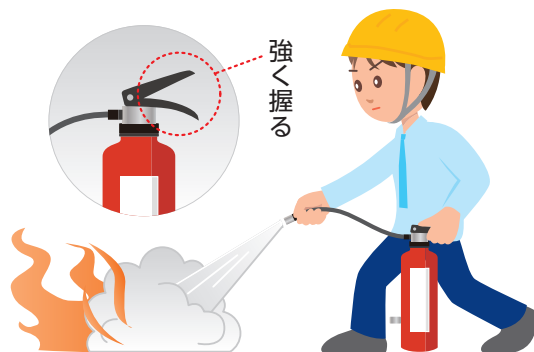
①黄色の安全ピンを引き抜く



②ホース先端を火元に向ける



③レバーを強く握って消火剤を放射する



## 注意 (1号消火栓)

1号消火栓では、ホースを延長する前(ボックス内に収納した状態)にバルブを開放すると、水で充満したホースがボックス内にいっぱいになり、取り出せなくなることがあります。必ずホースを延長したのち、バルブを開放してください。

## 詳細 5 屋内消火栓による初期消火

- 屋内消火栓には、2種類のタイプがあります。
- ホースを延長する時は、障害となる物がないか確認します。
- 屋内消火栓は、防火・防災業者等の専門家の指導を受けてから実施してください。

火災に備えて(屋内消火栓)

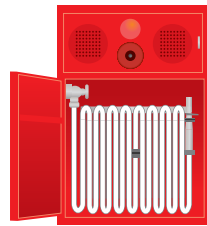
引用：違反是正支援センター 公開資料より



※屋内消火栓は、ポンプ起動の方式がメーカーにより異なるため、使用方法を確認のうえ使用してください。

### 1号消火栓の使い方

ボックス内にホースが折りたたまれているため、ホースを延長した後でないと、水をホース内に流すことができません。そのため、少なくとも**2人の操作員が必要**となります。



#### ①消火栓ポンプ起動

発信機のボタンを押し、消火栓ポンプを起動させます。

起動ボタン



#### ②ホース延長

一人がホースの先端を持ち、ホースを延長しながら出火箇所へ向かいます。(ホースのねじれがないように)



#### ③バルブ開放・放水

出火箇所に接近した操作員の準備ができたなら「放水はじめ!」の合図で、もう一人の操作員が消火栓のバルブを開放し、放水します。



### 2号消火栓・ 易操作性1号消火栓の使い方

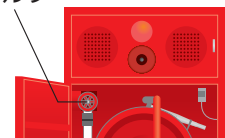
ホースがドラムに収納されているため、収納状態でもホースに水を流すことができます。そのため、**1人でも操作することができます**。



#### ①バルブ開放

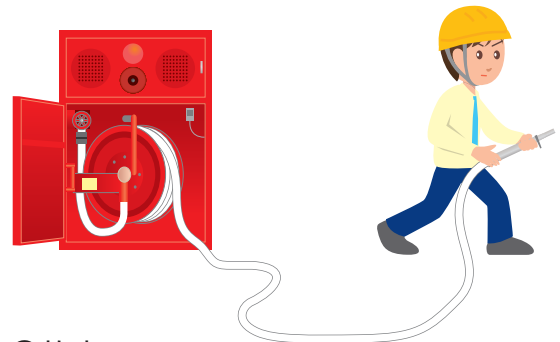
バルブを開放すると、消火栓ポンプが起動します。

バルブ



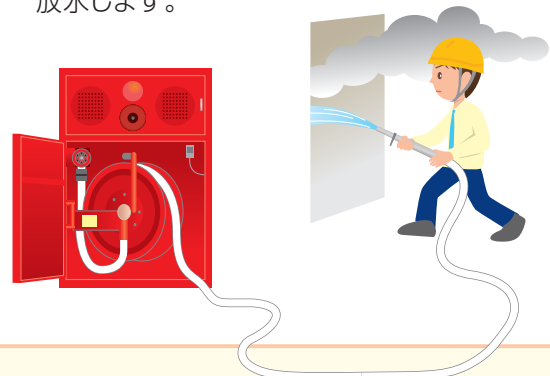
#### ②ホース延長

ホースの先端を持ち、ホースを延長しながら出火箇所へ向かいます。(ホースのねじれがないように)



#### ③放水

準備ができたならホースノズルのコックを開き、放水します。



これも  
大切

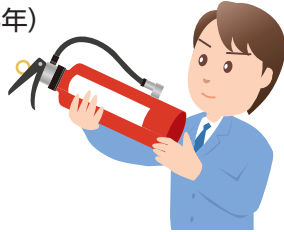
# 日常点検

防火管理  
マニュアル

不備がある場合は、速やかに改善しましょう

## 消火器

- 消火器の設置場所を知っている
- すぐに見える状態である
- 消火器の底部とその周辺が錆びていない
- 定期的に古い物は交換している  
(使用期限は5年～8年)



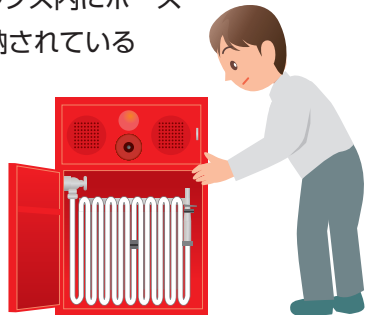
## 誘導灯

- 誘導灯の照明が切れていない
- 停電の時も正常に点灯する
- 誘導灯があることがわかりにくい  
照明、装飾品がない



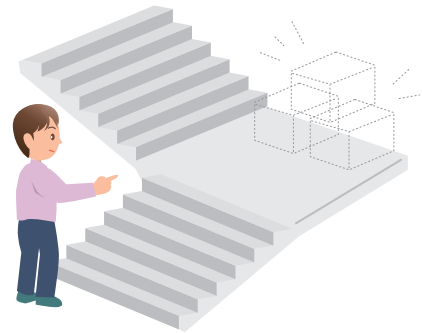
## 屋内消火栓

- 屋内消火栓の表示灯が点灯している
- 屋内消火栓ボックスの扉の開閉や、ホースの延長の妨げになる物を置いていない
- 屋内消火栓ボックス内にホースがきちんと収納されている



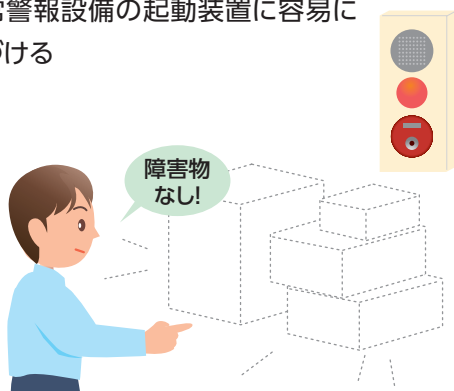
## 避難施設

- 避難経路となる廊下、階段等に避難障害となる物品が放置されていない
- 防火戸が閉まるのに支障があるストッパー、物品がない



## 警報設備 (自動火災報知設備・非常警報設備)

- 電源が切れていない
- 自動火災報知設備の受信機のベルスイッチが停止状態になっていない
- 非常警報設備の起動装置に容易に近づける



## 避難器具

- 避難器具周辺に物品等がなく、容易に近づける
- 避難器具を使用する窓と窓から地上までの空間が使用時に支障がないか確認する



# 情報提供コーナー



## 京都市消防局「火災から命を守る避難」7つの指針と11の知恵

引用：京都市消防局 ホームページより

京都市消防局では、「令和元年7月に発生した伏見区桃山町の事業所火災」を踏まえ、関係者から聞き取りを基に、「火災から命を守る避難」（7つの指針と11の知恵）を策定し、ホームページ等でパンフレット、動画とともに公開されています。そこで、京都市消防局のHPアドレスおよびQRコードを掲載させていただきましたので、防火管理者や従業員の皆さんはパソコンやスマートフォンからお気軽にご視聴をいただき、防火管理業務の参考としていただければ幸いです。

【京都市公式】「火災から命を守る避難」動画 7つの指針と11の知恵 【総集編】

### 京都市消防局ホームページアドレス

<https://www.city.kyoto.lg.jp/shobo/page/0000271405.html>

QRコードからスマートフォンで閲覧、視聴ができます



【パンフレット】



【避難器具使用避難】



【ぶら下がり避難】

## さいたま市消防局

- ◆ 直通階段が一つの建築物向けの避難行動に関するガイドライン
- ◆ セルフスタンドで安全な給油を！



# 地震が発生したら

とっさの事態でも冷静に行動できるようにしましょう

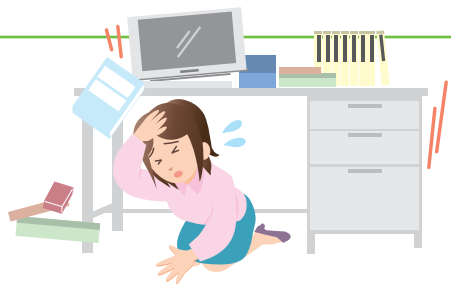
## 1 窓や大型家具から離れる

- 窓ガラスが割れて飛散したり、大型家具が倒れたり、棚の中身が飛び出すことがあります。これらからはできるだけ離れるようにします。



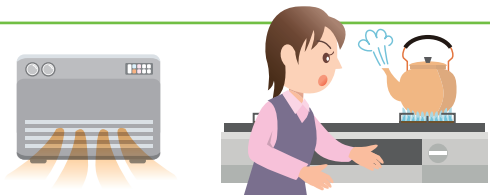
## 2 身の安全を確保する

- 揺れがおさまるまでデスクの下に入って、落下物から頭部を守ります。
- デスクのない場所では、カバンや座布団など、手近にあるもので頭部を保護します。



## 3 (大きな揺れがおさまったら) 火を消す

- 火気はなるべく早く消さなければなりません。立ってられないほどの大きな揺れの場合、無理に消しに行くのは危険です。揺れがおさまってから火を消します。



## 4 (大きな揺れがおさまったら) 外へ避難する

- 外へ避難する際はエレベーターは使わずに、必ず階段を使います。
- 壊れた建物から落下するガラスや建築材、看板などに注意します。
- 避難する際には、ブレーカーのレバーをオフしておきます。電気が復旧した際の「通電火災」を防ぐためです。



### エレベーターの中では

- 地震の揺れを感じたらすべての階のボタンを押し、最初に止まったフロアで降り、階段で避難します。
- 閉じ込められた場合は、非常コールを押し続けて救助を待ちます。天井などから脱出するのは危険です。



### 電車に乗っていたら

- 非常停止に備えて、吊り革やポールにしっかりつかまります。
- 勝手に線路に降りるのは危険です。乗務員の指示に従って、落ち着いて避難しましょう。



### 車を運転していたら

- 急ブレーキは危険です。徐々にスピードを落とし、道路の左側に停車します。
- エンジン进行を切り、カーラジオなどで地震情報を確認します。
- 避難する場合は、キーをつけたまま、ドアロックはしません。車検証など重要書類を持ち出し、歩いて避難します。





# 地震に備える

危険の少ないオフィス環境にしましょう

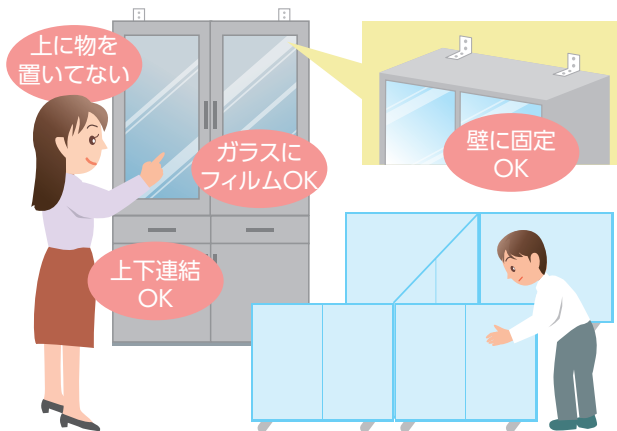
## 避難しやすいレイアウトに

- 避難通路の幅は1.2m以上確保している
- 避難通路とその付近に、倒れやすい家具や障害になる物は置いていない
- 避難通路・避難方向は明確になっている
- 避難通路・避難口の扉はすぐに開けることができる
- 非常用進入口(▼マークのある窓)周辺に物を置かない



## 大型家具等の取り扱いは適切に

- 背の高い家具は、壁または床に固定されている
- 背の高い家具の上に、落ちたら危険な物をのせていない
- 二段式の家具等は、上下が連結されている
- ガラス部分には飛散防止フィルムを貼っている
- パーティションは倒れにくいH型、コ型に設置し、床や壁に固定されている



## 防災意識を身の回りに

- 家具の中に重量物や薬品などの危険物を入れていない
- デスクの足元に段ボール・書類などを置いていない
- 重要データのバックアップ対策が施されている
- 時計、掲示板、額縁などは落下しないように固定している
- 電気コードをつまつかないように処理している



# 119番 緊急通報メモ

各項目に記入して、電話機の近くに置いておくとう便利です

落ち着いて、このメモに沿って通報してください



## 1 火事ですか？ 救急ですか？

火事です・救急です

## 2 住所

市 区  
町 丁目 番 号

建物（ビル）の名称・階数・会社名・店名は…

## 3 何が燃えていますか？（出火箇所はどこですか？）

## 4 目標となるもの

近くにある目標となるものは…

## 5 通報者の氏名

あなたの氏名

## 6 通報者の電話番号

電話番号

### 携帯電話からの通報

携帯電話から通報する場合、電波を中継するアンテナの位置によっては、市外の消防本部につながる場合がありますので、**住所は必ず市町村名から**お伝えください。



#### 通報事項

- 火事ですか？ 救急ですか？
- 所在地町名、番地、ビル名
- 燃えているものは何ですか？
- 目標となるものは？
- あなた（通報者）のお名前
- 携帯電話の番号（再通信のため）



さいたま市消防局 119番通報

引用：さいたま市ホームページより